

会 議 録

1 会議名	平成20年度 第3回河内自治会議
2 開催日時	平成20年6月20日(金) 午後3時00分～午後5時15分
3 開催場所	河内地域自治センター 第1会議室
4 出席者	<p>【委員】 中村祐司(会長), 須藤貢(副会長), 青木正子, 上山茂, 太田照男, 大田原加久司, 菊地久美子, 小嶋由美子, 五月女勝正, 五月女純, 對馬博幸, 手塚米子, 永見幹夫, 西岡隆義, 日向トモエ, 松谷悦広, 森本喜美子</p> <p>【事務局】 河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域経営課主幹, ほか7名</p>
5 公開・非公開	公 開
6 傍聴者数	【傍聴者】 なし
7 会議経過	(1) 開 会 (2) 協議事項 ・ 合併市町村基本計画の執行状況について (3) その他 (4) 閉 会

1 開 会

事務局	<p>ただいまから平成20年度の第3回宇都宮市河内自治会議を開会させていただきます。</p> <p>本日は, 3人が欠席のため, 出席は17人となっており, 委員数の過半数に達していますことから, 会議が成立することを報告します。</p> <p>それでは, この後の進行を会長にお願いいたします。</p>
会 長	<p>みなさん, こんにちは。</p> <p>会議の前に, まちづくり検討部会の視察として, 清原地区で大変貴重なお話をお聞きすることができました。私にとっても非常に勉強になりましたので, 今後の自治会議の議論に生かしていきたいと思っています。</p> <p>本日の協議は, 非常に大切なものとなりますので, できるだけ意見を吸い上げていくように頑張っていきたいと思っておりますので, よろしく申し上げます。</p>

2 協議事項

会 長	<p>それでは、協議事項に入りますが、本日は、合併市町村基本計画の執行状況について、答申を取りまとめるための意見交換をしていきたいと思ひます。</p> <p>前回の会議で12の事業について皆さまからご意見をいただき、また、意見票も提出していただきました。今回は、私と事務局とで相談して答申書の素案を作成しましたので、これを基に議論を進めていきたいと思ひます。</p> <p>それでは、資料について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>今回の答申書素案については、第1回会議でいただいたご意見と意見票のご意見を基に答申書素案を作成させていただきました。各事業については、前回、事業毎に進捗状況をご報告させていただきましたが、その中には既に進んでいるものもありますし、具体的な計画が策定されていないものもあって、取組状況にかなりの温度差がありますことをご理解いただけたと思ひます。</p> <p>その中で、各事業の計画、さらには進捗状況、皆さまのご意見を総合的に勘案しまして、今回の素案という形でお示しさせていただきました。中には複数の委員からご意見をいただいたにも関わらず、素案の中に盛り込めなかったものもあります。そういうことも含めまして、いただいたご意見、素案を作成するにあたっての考え方、作成しました素案について、事業毎に説明させていただきますので、ご協議も事業毎に進めていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。</p> <p>それでは、個別の事業毎に説明させていただきます。</p> <p>(「資料1・答申書素案」のうち「はじめに」と「総括意見」について説明)</p>
会 長	<p>それでは、「はじめに」と「総括意見」についてご意見を伺いたいたいと思ひますが、いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>総括意見の中で「ほとんどが実施計画に計上され」と書いてありますが、ほとんどではないのではないかと感じています。まだ何も計画がないものもありますので、「ほとんど」という表現はどうかと思ひます。</p> <p>また、最後に「着実に進めることが必要です」となっていますが、必要なので何をどう希望するというのを付け加えてもよいのではないかと感じました。</p>
事務局	<p>どの程度ならば、「ほとんど」になるかということになりますが、実施計画では12事業のうち9事業が計上されており、小中学校プールと生涯学習センター改修整備事業と農村公園整備事業の3つが再度計上するという事になっています。</p>

委員	「ほとんど」という言葉を取ってはどうかでしょうか。
委員	「ほとんど」という言葉は、100%でないということを意味しますので、このままでも良いのではないのでしょうか。
委員	予算化されていない項目もありますので、私の認識は、ほとんどではありませんで、「ほとんど」を取ってしまったらどうかでしょうか。
会長	「ほとんど」を取ってしまうと、逆に全てが計上されているような意味にもなってしまうかと思います。全てが取り上げられているのではないという微妙な意味が含まれるかと思います。 それでは、このままでもよろしいのでしょうか。
委員	(意見なし)
会長	それでは、このままとして進めさせていただきます。
事務局	もう一つの「進める必要があります」の部分ですが、具体的にどのように進めるということについては、個別の事業のところに記載しています。ここでは、今進めていることは順調に進めて、計画がないものについては早急に計画を作って進めてほしいということとして、ここは総括ですので、個別のことにはここでは触れない表現としています。
会長	委員のご意見は、「着実に進める」の後に何か表現を加えた方が良いということだと思いましたが、確認させてください。
委員	進めることが必要なのですが、総括意見としては全体的に早期に進めてほしいというような要望をしていくべきではないかということです。
会長	「必要です」というよりも強い表現ということですが、いかがでしょうか。
事務局	今回の答申書では、こちらから希望することについての最後の言葉を「要望します」とか「希望します」ではなく、必要なので進めてほしいという意味を含めて「必要です」という表現を全て使っています。言葉が足りないということであれば、全体的な表現の仕方になりますので、そのあたりも含めてご検討いただきたいと思いますと思いますが、今回はこのような表現で全てまとめています。
会長	この後にも「必要です」という言葉が頻繁に出てきますが、委員によって捉え方が違いますので、難しいですね。私は、今後の方向性が出ていないという

	思い切った表現もしていますので、「進めることが必要です」という表現でも良いと思いましたが、いかがでしょうか。
委員	はい、分かりました。それで結構です。
会長	<p>それでは、このままの表現にさせていただきますが、もし、この後の検討で表現を変えた方がよいということになれば、遡ってこちらも変えることになるかもしれませんので、そのときは遠慮なく指摘していただきたいと思います。</p> <p>それでは、主要施策・事業に移りたいと思いますが、これについては一つひとつ大切なので、一つずつ進めていきたいと思っています。最初は、道路新設改良事業になりますので、事務局から資料を説明してください。</p>
事務局	(「資料1・答申書素案」と「資料2・合併市町村基本計画の執行状況についての意見」のうち「①道路新設改良事業」について説明)
会長	特にアイウのところは、皆さんの意見を具体的に盛り込んで、このようにまとめたものになりますが、いかがでしょうか。
委員	意見票の最後にある山田川のサイクリングロードの意見が答申書に入っていないと思いますが、これは抜いたということでしょうか。
事務局	意見ではサイクリングロードや市道 20042 号線の通学路などの個別の場所についてのご意見がありましたが、特定の路線についてのみ触れるのではなく、通学路全般に歩道が必要であるということと、住民の安全と利便性を確保するために道路整備が必要ということにまとめさせていただきました。
会長	答申書については、皆さんが言われたご意見よりも少し抽象化せざるを得ないと思いますので、一見後退したと思えるような表現となってしまうかもしれませんが、できるだけ意見を盛り込んでいきたいと思っています。
委員	資料の意見にはありませんでしたが、河内中学校の自転車の通学路には不審者が多いのです。地区内の3中学校の通学路は、メイン道路が狭いために学校が指定しているところですが、そこに落とし穴があるように思います。ここで言っている古里中学校の通学路は、林の中で非常に暗いところですし、山田川もそうですし、河内中の通学路は車が通らないうえに周りからも見えないところなので、チカンがよく出ます。通学路の交通事故の危険という以外にも事件の危険ということを入れてはどうでしょうか。

会 長	<p>貴重なご指摘をありがとうございます。</p> <p>今回は、合併市町村基本計画の中の道路新設改良事業についてとなりますので、関連することまで広げてしまうということも難しいと思いますが、逆に、あまり狭く捉えると私たちが言いたいことが言えなくなってしまいます。どのようにしましょうか。</p>
委 員	<p>私は狭いとは思いません。道路の新設は別にしましても、改良事業ということにもなりますので、現状あるものを改良して良くしていこうということであれば、そのような文言が入ることは問題ないのではないかと思います。</p>
会 長	<p>少し加えるということですが、他の方のご意見はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>今のご指摘についてですが、この文章へ事件とかの言葉を直接入れても馴染むかどうか、また、別の文言で同じニュアンスのものを入れられるかどうか検討させていただきたいと思います。</p>
会 長	<p>実際に盛り込むときには悩みが出ますが、皆さんにとっても重要なことをおっしゃっていただきましたので、そのご意見を受けて、盛り込むような方向で検討させていただくということで、よろしくをお願いします。</p> <p>それでは、公共下水道整備事業についてお願いします。</p>
事務局	<p>(「資料1」と「資料2」のうち「②公共下水道整備事業」について説明)</p>
会 長	<p>このことについては、前回の会議でも委員からご指摘がありましたことを凝縮してこのように表現していますが、いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>(意見なし)</p>
会 長	<p>それでは、次の地域自治拠点整備事業についてお願いします。</p>
事務局	<p>(「資料1」と「資料2」のうち「③地域自治拠点整備事業」について説明)</p>
会 長	<p>説明がありましたように、いろいろな意見を出していただきましたが、その方向性をどうするということまで踏み込めませんでしたので、今後の課題をイに滲ませておいて、アの部分については皆さん一致していただいたと思いますが、いかがでしょうか。</p>

委員	<p>自治センターと生涯学習センターとの関係ですが、併設ということは私には理解できません。それは、自治センターと生涯学習センターの職員のコミュニケーションが離れているため、まったく別の事業をしていて、横のつながりが無いということから併設が良いという考えが出てきたのかと思います。しかし、他の地区を見ると生涯学習センターが一緒のところは、別のところから比べると生涯学習事業が少なく、規模が小さくなっています。そういうことから、この地区に生涯学習センターが単独にあるということは、この地区の人が生涯学習センターを利用して、大いに活動する場が増え、事業が多くなるという利便性があると思います。ですから、横の連絡ということは、自治センターと生涯学習センターの職員が電話をかけ合って、お互いに連絡を取ればよいことであって、それができていないということが問題なのだと思います。私は、全てが一緒の方がいいとは思いませんので、併設ということを前提に検討するということは、今のところ納得しかねます。</p>
会長	<p>意見票では、自治センターが老朽化しているので新たに建設しなければならないという話があって、その際には利便性から併設をとというご意見がありました。私たちの議論の中で出された一つひとつの意見をこれで皆さん合意ですねということまではやり切れませんでしたので、今のご意見であれば、ここは盛り込まない方が良いでしょうか。</p>
委員	<p>前回の議論では、自治センターと生涯学習センターの建設については、何の意見もありませんでしたので、それを早急に進めていただきたいということだったと思います。始めから併設するという話しではなかったと思います。</p>
事務局	<p>このことにつきましては、先ほど説明した資料の2番目と一番下に併設についてのご意見があるように、地域自治センターと生涯学習センターとの併設はどうかという提案を踏まえたくらんで集約をさせていただきました。</p>
委員	<p>意見票では確かにそのような意見があります。私は併設じゃない方が良くという意見を出そうかと思いましたが、前の話し合いでは、そこまで突っ込んだことは必要ないと思いましたが、とりあえず検討までいくという感じだったので出ませんでした。仮に私が併設でなく、個別に建ててほしいという意見を出したらどうなったでしょう。ともかく私の意見は、このようなものですが、後は皆さんで決めていただくことだと思います。</p>
委員	<p>これは地域自治拠点整備事業ですから、基本的には地域自治センターの整備になります。私の考えは、このような施設を建て替えるのであれば、わざわざ2つも3つもいろいろなところに建てるよりも、無駄をなくして一つにまとめた方が良くと思います。生涯学習センターとしてどのくらいのスペースが必要</p>

	<p>なのかわかりませんが、いろいろと協議しながら一つにまとめた空間の方が効率が良いのではないかと思います。</p> <p>それから、この事業は予算化されていない中で、これから検討していくという説明でしたし、議会でも検討していくという答弁があったとの新聞記事がありました。例えば場所とか整備の内容とかが未定ですので、それを早急に検討していくような場を設けてもらって、自治拠点整備の事業を早急に進めていくということが答申の内容になるのだらうと思います。私は、とにかく早く進めてほしいということを強調してほしいと思います。また、自治センターは30年も40年も経っている建物ですので、耐震についても適合していませんし、いろいろな不具合が生じてきているはずですから、そういう意味からも早急に事業計画を立ててほしいということを強く答申に盛り込んでほしいと思います。</p>
会 長	他の委員は、いかがでしょうか。
委 員	私も施設をばらばらに作るよりは、1ヶ所にまとめられるスペースがあれば、その方が効率的であり、経済的にも有利ではないかと思います。例えば、真岡市とか矢板市では、施設がなるべく1ヶ所にまとめられていて、駐車場が共有できるようになっています。昔の車がない時代であれば良いのですが、今は車で集まりますので、何か行事があるときには相当の駐車場が必要になります。そういうことから、このような施設を1ヶ所に集めた方が良いのではないかと思います。
会 長	<p>それでは、今回はそのようなご意見が多いようですので、そのままとさせていただきます。</p> <p>それでは、小中学校関係についての施設整備事業についてお願いします。</p>
事務局	(「資料1」と「資料2」のうち「④小中学校校舎整備事業、⑤小中学校体育館整備事業、⑥小中学校プール整備事業」について一括して説明)
会 長	プールについては、唯一皆さんからご意見が出なかったところですが、以前学校の校舎や体育館、プールの現状を見させていただいて感じたところがありましたので、ここは新しく加えさせていただいたところになります。皆さんいかがでしょうか。
委 員	学校の耐震化については、最近の新聞では前倒しして行われるという事が出ていましたが、最近の自然災害の観点から前倒ししてほしいという文言を盛り込めないのでしょうか。

事務局	校舎の耐震補強については、校舎の建築年とか強度調査の結果から全体計画の中でスケジュールが決められています。その全体計画を早めるということですので、順序を変えるということはないと思います。
委員	順序を変えるということではありません。先日の宮城の地震を受けて、前倒しするということが新聞に書いてありましたが、それを受けて、私たちもこの地域も早めにお願ひしますということを盛り込めないのでしょうか。震災前の言葉でなく、震災後はもっと切実に感じていますというような感じのものです。
事務局	市として前倒しして進めるということで、全体計画も当然早まっていくことですので、あえて強調して言わなくても、市全体で早まっていくと思います。
会長	ご指摘ありがとうございます。確かに大きな地震が続いていますので、2行目の「震災等の」というところの重みが変わってきていると感じます。 それでは、中央公民館改修整備事業についてお願いします。
事務局	(「資料1」と「資料2」のうち「⑦中央公民館改修整備事業」について説明)
会長	この再掲という言葉は、決して軽くしているものでなく、先ほどの自治拠点整備事業との絡みでこのような書き方をしていますがいかがでしょうか。
委員	私は、生涯学習センターに直接関わっているのですが、申し上げたいのですが、自治センターの整備では併設のご意見がありました。中央公民館改修整備事業では併設が良いというご意見は無かったように見えました。併設ということは、建物を建てるというハード面では一緒の方が経済的に良いと思いますが、各種事業のソフト面を考えると別の方が良いと思います。別に建物は側にあってもいいし、離さなくてもいいし、隣であってもいいのですが、やはり、ソフト面を充実させるには別の方が良いと考えています。
会長	中央公民館改修整備事業は、生涯学習センターとして改修するという事として基本路線が固められていると思うのですが。
委員	基本計画では生涯学習センターと自治センターを一緒にしようということはありませんので、別々に整備しましょうということなのだと思います。ここで初めて併設という言葉が出てきたのではないのでしょうか。
会長	自治センターの整備のところ生涯学習センターの整備についても議論がなされて、先ほど他の委員からご意見があったような形となりましたので、案

	<p>としてはこのような形で書くしかないのではないかと思います。</p>
事務局	<p>先ほども委員からの意見を基本的に考えて答申書をまとめさせていただいているとお話いたしました。併設のご意見につきましては、先ほどの地域自治拠点整備事業と中央公民館改修整備事業の両方合わせた中で先ほどの意見が述べられているということを踏まえて整合性を持たせて意見を集約させていただいています。</p>
会 長	<p>そのような理解となりますが、よろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>事業計画の説明では、老朽度や耐震性を踏まえながら、ということが書かれてあったと思いますが、そのことをここへ入れなくても良いのかどうか気になったのですが。</p>
事務局	<p>この事業は、基本的に建て替えを踏まえて進めていますので、老朽度や耐震性というのは改築なり補強というイメージということでご意見をいただいたと思います。答申書では、自治センターと生涯学習センターを改築する際には併設はどうかということになります。</p>
委 員	<p>なぜ改修整備が必要なのかということについて、合併市町村基本計画の説明中では、老朽度や耐震性を踏まえながらということでしたが、答申書の中には、老朽度や耐震性ということは盛り込まなくても良いのでしょうかということです。</p>
事務局	<p>今回の答申書の案では、生涯学習センターを建て替えることを前提にして、自治センターと併設するというようにしていますが、そうではなくて、生涯学習センターの施設を建て替えるのではなく、耐震化を図って整備することも含めて表現してはどうかということでしょうか。</p>
委 員	<p>この事業は、改修と書いてありますが、これはどういう意味でしょうか。建て替えるということも含んでいるのでしょうか。</p>
事務局	<p>合併協議の中では、改修ですので建て替えするのではなく、耐震補強をして使えるようにしていくということであったと思います。ただ、今の建物を補強する方が良いのか、自治センターを併設した方が良いのか、どちらの観点で答申に盛り込むのが良いかということになるかと思います。改修という言葉だけでは、建て替えてなく、現在の建物を使いやすいように耐震化を図ることになります。</p>

委員	そうすると、この文章の中に、老朽化しているから耐震化が必要とか、大至急整備が必要であるということを入れた方が良いと思うのですが。
事務局	公民館改修整備事業については、老朽化の問題や耐震が不安だという状況を説明として明記してはどうかというご意見のようですが、そのことについては、文章を作成するときに一度入れてみたのですが、中身を検討するときに抜いたという経緯があります。なぜかといいますと、他の事業もそうですが、それぞれの状況があって、この事業をすることが必要だということが前提となっていますので、改めて必要な状況とかを書いて、文章が長くなって分かりにくくするより、字数を少なくして明確にしてはどうかと考えました。運動公園などの他の事業も必要性を省いて記述しています。
会長	それでは、総合運動公園整備事業についてお願いします。
事務局	(「資料1」と「資料2」のうち「⑧総合運動公園整備事業」について説明)
会長	このことについては、以前もいろいろなご意見をいただいていたのですが、いかがでしょうか。
委員	スポーツの現場を預かるものとしては非常に不満ですが、これ以上のことは無理なのかと思います。ただ、この文章の中に少しでも修正をお願いしたいと思います。真ん中あたりに「運動施設の整備については地域のニーズが高く」というところがありますが、「地域住民のニーズが高く」を前に持ってきて、「地域住民のニーズが高い運動施設の整備については、今後も重点的に取り組むことが必要です」という形にしていただければ、少し意味が変わりますが、次の整備がまた必要だと取れると思いますので、いかがでしょうか。
会長	これは、スポーツの町という地域の背景から作り上げた文章ですので、今のよう表現で特に問題ないと思います。皆さんがよろしければ、今のよう形に変更させていただきます。
会長	皆さん、いかがでしょうか。 委員の皆さんはよろしいようですが、事務局はよろしいですか。
事務局	基本的に問題ないと思いますが、文章のつながりを精査して次回にお諮りしたいと思います。
委員	これを言いましたのは、教育委員会のスポーツ審議会がありまして、そこで

	<p>の説明では、北部地区に関しては河内総合運動公園の整備以外は今後考えていないということでしたので、もっと必要だということを入れていただきたいということです。</p>
会 長	<p>我々の会議では、そのような方向にしたいということですが、ただ、文章の調整がありますので、表現は確定ということではないという意味になります。それでは、岡本駅西土地区画整理事業について説明してください。</p>
事務局	<p>(「資料1」と「資料2」のうち「⑨岡本駅西土地区画整理事業」について説明)</p>
会 長	<p>このことについては、いろいろと活発なご意見を出していただきましたが、総論的なものになっていますが、いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>(意見なし)</p>
会 長	<p>それでは、岡本駅前周辺整備事業についてお願いします。</p>
事務局	<p>(「資料1」と「資料2」のうち「⑩岡本駅前周辺整備事業」について説明)</p>
会 長	<p>ここも皆さんから具体的なご意見を受けたのですが、その思いからすると、もどかしいこともあると思います。方向性が示されていない上で、とにかく住民の間で話し合うという方向づけにしていますが、いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>区画整理事業もそうですが、意見交換をするということは、この答申で意見交換をすることなのか、それとも今後どのようにしてほしいという答申になるのか、意味が分かりにくいと思います。区画整理も、あと10年間で完成させるということですので、予算化して、きちんとした対応をしていくべきだという答申となると思います。意見交換だけであれば住民同士で話し合えば良いので、答申に入れなくても良いのではないかと思います。</p>
委 員	<p>私もその地域の住民なのですが、4月か5月に区画整理の話し合いをしますという回覧がありました。いつ開かれるか分からないのですが、答申に入ればこれが実現されると思っています。</p>
事務局	<p>通常事業を進めるには、当然、地権者や関係者へ説明しながら進められますので、あえて書く必要が無いことなのかもしれません。ただ、単に、今までも</p>

	<p>順調に進んでいるので、今後も積極的に進めてほしいというだけの表現になってしまいますので、あえて、事業を進めるにあたっては、地域住民の意見を聞きながら進めてほしいということを出した文章にしています。</p>
委員	<p>私は、進めてくださいということが書かれていれば、それで良いと思います。確かに前に意見してから、区画整理で街がどのようなになりますという看板ができました。事業計画の図面を大きく表示していますが、良かったと思います。</p>
事務局	<p>この答申書は、各事業課へ回りますので、これを見て、地域の方々は情報が不足していると感じているので、今後は意見を聞きながら進めましょうという方向になってくるのではないかと思います。</p>
会長	<p>そのことが書いていないから意見が聞かれないということはありませんが、あえて念押しするようものとしています。</p> <p>それでは、このような表現とさせていただきますので、次の農村公園等整備事業についてお願いします。</p>
事務局	<p>(「資料1」と「資料2」のうち「⑪農村公園等整備事業」について説明)</p>
会長	<p>このことについても貴重な意見をいただきましたが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>(意見なし)</p>
会長	<p>それでは、最後の農道整備事業についてお願いします。</p>
事務局	<p>(「資料1」と「資料2」のうち「⑫農道整備整備事業」について説明)</p>
会長	<p>いかがでしょうか。</p>
委員	<p>(意見なし)</p>
会長	<p>ありがとうございました。12事業について皆さまからご意見をいただきましたが、道路新設改良事業のところできるだけ皆さんのご意見に沿った表現を付け加えたり、運動公園のところを修正したりして、最終案として事務局と私とでまとめさせていただきます。そして、それを次回の会議で最終的な議論をしていきたいと思っています。</p> <p>それでは、遡ってご意見があるかたはいらっしゃいますか。</p>

委員	<p>交通事故以外の安全性について、是非入れていただきたいと思います。</p> <p>それから、答申書では「必要です」という表現にまとめられたようですが、中には「すること」という表現があって、これが強く要望しているように思えます。「必要です」が繰り返されるので意図的に入れたのだと思いますが、これらの違いがあれば教えていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>表現については、事務局でも協議してきましたが、最初に大きな方向性を述べ、その中で特に留意してほしいことをアイウの表題として、その状況をのべる形としました。「必要です」という表現は、全体的な方向性を出すときに使い、それぞれの特出ししたところは、状況説明の文章として、「なっています」とか「こと」という表現に変えています。</p>
委員	<p>いろいろと考えられたことだとは思いますが、「すること」という表現が強く感じました。皆さんがよろしければ、私は差し支えありません。</p>
会長	<p>受け止め方が違うのは仕方がないのですが、表現を再検討しましょうか。</p>
委員	<p>私は、このままでも良いと思います。</p>
会長	<p>それでは、もう一度検討させていただいて、決めさせていただきます。</p>
委員	<p>生涯学習センターの件ですが、自治センターとの関係の考え方を整理して、その後では併設がありきということになっています。自治会議の中ではそのような意見が多かったのですが、学習センターに直接関わって利用しているのは、この中では私だけだと思います。自治センターだけで決めるのではなく、生涯学習センターの意見をもう少し聞いていただければよかったと思います。</p>
事務局	<p>この答申は、自治センターや生涯学習センターの意見で作りあげるものではなく、委員の皆さんのご意見をできるだけ集約して作りあげるものですので、ご理解いただきたいと思います。</p>
会長	<p>ご指摘については、今後の検討の中で受け止めていきたいと思います。それでは、時間が参りましたので、その他に移らせていただきます。</p>

4 その他

会 長	それでは、各部会の状況について、生活環境検討部会から報告をお願いします。
委 員	5月20日に行いましたが、生活に密着した話ということで、ペットボトルのキャップ回収などを進めてはどうかという話や、マイ箸やマイカップ、買い物袋などのエコ対策が必要との話があり、これからは、部会だけでなく、関係するところへ呼びかけが必要ではないかという話になりました。
会 長	ありがとうございました。では、スポーツ・教育・文化検討部会、よろしくお願いします。
委 員	<p>教育と文化ということで2回開催しました。教育については、学ぶことが人格形成に非常に重要ですが、親に対する教育が少ないことから、社会全体が暗く、住民の連携が希薄になっていると思います。河内についても、子どもたちの学びの環境が悪い方向に変化している風潮が見られ、親も学ぶ機会が少ない、子どもと話をする機会が少ないということが問題視されています。河内という風土から、子どもの教育改革や親学について取り組み、明るく住みよい環境を作りたい意見がありました。</p> <p>文化についてですが、子どもたちが故郷を離れて都会へ行く傾向が高まっています。故郷の良き伝統文化がなおざりになっている風潮がありますが、河内でもその傾向が現れていますので、どうにかしないと、人口が減っていく危険性があると思います。そのようなことから、文化財を保護し、PRして住民に知ってもらう必要があるので、文化財を展示してPRしてはどうかという意見がありました。また、PRするためにも地域広報紙を発行回数や内容を改善してはどうかという意見がありました。</p>
会 長	それでは、自然・農業検討部会、よろしくお願いします。
委 員	<p>6月11日に行いました。この日には商工業について話し合う予定でしたが、メンバーの関係から、今までのまとめをすることにしました。自然に関しては、この恵まれた自然をどのように維持、保全していくかという観点と、どのように憩いの場として生かしていくかということを考えていくことにしました。</p> <p>保全については、廃油を利用したせっけん作りをもっと多くの方に理解していただき、広めていってはどうかということと、平地林にゴミの散乱が目立つので、これが自然景観を損なっているので何とかしたいという意見がありました。廃油のリサイクルについては、最盛期では1トンもの生産がありましたが、最近では600リットルくらいになってしまっています。問題は、非常に手間がかかることや販売が思うように伸びなかったり、やっと収支があうような状況ですので、これを改善しないとうまくいかないのではないかという話がありました。また、</p>

	<p>グリーンパーク白沢の活用や山田川のサイクリングロードの活用をしていくことの意見が出ました。</p> <p>また、地域の農業振興では、特産物を作ったり、交流する施設として直売所を作って講習会をしたりしてはどうかということや、地産地消として学校給食に地元の米を使ってはどうかという意見が出ました。</p> <p>次回は、商業と工業についても話をしたいと思いますので、ご協力をお願いします。</p>
会 長	<p>それでは、まちづくり検討部会、よろしくお願いします。</p>
委 員	<p>まちづくり検討部会の位置づけを確認して、部会の運営についての案をお示しして、皆さんに方向性を認めていただきました。主な協議事項は、地域づくりを進めるための人材育成や団体のネットワークのあり方を含めたまちづくりのあり方ということで、非常に幅広いものになりますので、まずは、宇都宮市の地域自治制度や協働のまちづくりについて理解して、知見を深めるための情報の収集の場とすることが当面の仕事ではないかと考えました。例えば、他地区の活動内容の研究や基本条例であるとか、市の出前講座を依頼するとか、施設めぐりをするなどを当面してはどうかと考えています。</p> <p>本日は、清原地区のまちづくりについて視察に行き、地域課題の抽出と対応策の検討や地域住民の様々な意見を取りまとめる工夫など、様々なお話をしていただきました。また、自治意識を醸成するための工夫や具体的な取組み事例などについて研修させていただきました。今後も事務局と相談しながら進めさせていただきたいと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。他に委員の皆さんから連絡事項などはありますか。</p>
委 員	<p>(委員からの発言なし)</p>
会 長	<p>それでは、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>前回の日立市の視察の概要をお配りしています。また、当日欠席された皆さまには資料のコピーもお配りいたしましたので、後ほどゆっくりとご覧になっていただき、今後の議論の参考にしてください。</p> <p>また、次回の日程ですが、7月15日の14時から自治センターで開催しますが、答申書の案をお示しして、最終的なご議論をしていただきます。また、会議の後には、上河内自治会議と合同で先進地視察の報告会と意見交換会を開催させていただきますので、参加の可否をお知らせください。</p>

会 長 　　皆さん，本日は貴重なご意見をいただきまして，ありがとうございました。次回は答申書の最終的な議論をしていきますので，どうかよろしくお願いします。

　　また，次回は，合同の報告会になりますが，前回の塙山学区や今日の清原地区では，本当に実践的なことを目の当たりにして，いろいろと得るべきことが多かったと思いますので，今後の議論に活かしていただきたいと思います。

　　それでは，以上をもちまして，本日の会議を終了させていただきます。本日はお疲れさまでした。